

Network Tool for Direct Printing 操作手順書



ご使用になる前に

本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。本書の内容に 関しては、将来予告なしに変更することがあります。

本製品を使用したことによって生じた損害賠償などに関しては、当社では一切その責任を負いかねますので、ご了承ください。

本アプリケーションソフトは、プリンターや複合機(以降、プリントシステムといい ます)の機種によって、初期設定値や設定できる内容が異なります。

本書では、Windows 7環境での操作を例に説明しています。

商標について

●および 記念 は、理想科学工業株式会社の登録商標または商標です。

PRESCRIBE、およびプリスクライブは、京セラ株式会社の登録商標です。KPDL、および KIR (Kyocera Image Refinement) は、京セラ株式会社の商標です。

Microsoft、Windows、および Windows NT は、Microsoft Corporation の登録商標で す。

Apple、AppleTalk、Mac、Macintosh、Mac OS、および TrueType は、Apple Inc. の登録商標です。

Adobe、Acrobat、および PostScript は、Adobe Systems Incorporated の登録商標です。

Novell、および NetWare は、Novell, Inc. の登録商標です。

HP、および PCL は、Hewlett-Packard Company の登録商標です。

Intel、Pentium、および Celeron は、Intel Corporation の登録商標です。

その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

1. はじめに

1.1. Network Tool for Direct Printing とは

Network Tool for Direct Printing は、Adobe Acrobat/Reader を起動せずに、PDF ファイルを印刷できるアプリケーションです。インターネットからダウンロードした、 カタログや文書などの PDF ファイルを印刷するときに便利です。

1.2. 動作環境

Network Tool for Direct Printing は次の環境で動作します。インストールする前に確認してください。

項目	内容
OS (機種によっては対応が異 なる場合があります。)	Microsoft Windows Server 2003/2008/2012 [†] Microsoft Windows XP Home Edition/Professional Edition [†] Microsoft Windows Vista [†] Microsoft Windows 7 [†] Microsoft Windows 8/8.1 [†] Microsoft Windows 10 [†]
ハードウェア	Pentium 200 MHz 以上のプロセッサー 32 MB 以上のメモリー 4 MB 以上の空き容量があるハードディスク SVGA(800×600、256 色)以上

† インストール時に管理者権限が必要です。

2. インストールと起動

2.1. インストール

Network Tool for Direct Printing $\mathcal{E} PC \mathbb{C} \mathcal{L} \mathcal{L} \mathcal{L} \mathcal{L}$

注意

本アプリケーションをインストールする前に、プリンタードライバーがインストール されていることを確認してください。プリンタードライバーは、プリントシステムに 付属の Product Library に収録されています。

PC の光学ドライブにプリントシステムに付属の Product Library をセットします。

インストールプログラムが自動的に起動しますので、それにしたがってインストール してください。

2.2. 起動

Network Tool for Direct Printing を起動するには、スタートメニューから**すべてのプ** ログラム > Network Tool for Direct Printing > Network Tool for Direct Printing を選択し ます。



3. 印刷のしかた

次の手順にしたがって、Network Tool for Direct Printing を使って PDF ファイルを印 刷してください。

1 Network Tool for Direct Printing を起動します。

O INDCERA NEI Duelt Port			X
- ファイル名(E) No. ファイル名		サイズ 更詳	近日時
٠	III		
		é 🕇	<u> </u>
プリンターリスト(<u>B</u>):			
Microsoft Office Document Image W	i i faso	-	設定(<u>S</u>)
ユーザーブリンター設定(<u>L</u>):			
		•	参照(₩)
	バージョン情報(<u>A</u>)	印刷(P)	閉じる(<u>C</u>)

- **2** 次の方法で、PDFファイルをファイル名リストに追加します。
 - ・追加ボタン 🔁 をクリックして、ファイルを選択する
 - エクスプローラーでファイルを選択して、本アプリケーションのアイコンにド ラッグアンドドロップする
 - エクスプローラーでファイルを選択して、右クリックメニューから Network Tool for Direct Printing を選ぶ
 - 印刷したい PDF ファイルを選択して、メイン画面にドラッグアンドドロップ する

メイン画面については、5ページの「メイン画面」を参照してください。

- **3 プリンターリスト**からプリントシステムを選択します。
- 4 設定ボタンを押して表示される印刷設定ダイアログボックスで、印刷に関する設定をします。詳しくは、6ページの「印刷の設定」を参照してください。なお、保存した設定を読み込む場合は、ユーザープリンター設定からか、参照ボタンをクリックして、設定ファイルを選択します。
- 5 印刷ページの範囲や用紙の種類など、さらに詳細な設定をするには、印刷設定ダ イアログボックスにある**詳細設定**ボタンをクリックします。詳細設定ダイアログ ボックスが表示されます。詳しくは、10ページの「**詳細設定**」を参照してくだ さい。

6 印刷ボタンをクリックします。確認ダイアログボックスが表示されます。



注意

- マルチマスターフォントを有効にするにチェックをつけて OK をクリックする と、PDFファイルに埋め込まれているフォントの形状に近い書体を作成して印 刷できるようになります。
- ・今後、このメッセージを表示しないにチェックをつけて OK をクリックする と、確認ダイアログボックスが表示されなくなります。このダイアログボック スを表示させたい場合は、チェックをつけないことをお勧めします。
- **7** 設定を確認したら、**OK** ボタンをクリックします。印刷が始まります。

4. メイン画面

アプリケーションを起動すると、次のメイン画面が表示されます。

O EYCCERA Net Direct Print	X
「ファイル名(E)	
No. ファイル名	サイズ 更新日時
<	•
	🖻 🕈 🕹 🗙
プリンターリスト(B):	
Microsoft Office Document Image Writer	▼
ユーザーブリンター設定(L):	
	▼ 参照(₩)
	印刷(2) 閉じる(0)

名称およびアイコン 説明

追加ボタン	ファイルを開くダイアログボックスを表示します。ファイ ルを選択すると、ファイル名リストにファイルの名前、サ
1 and	イズ、および更新日時が表示されます。
上へ移動ボタン	選択したファイルの順番を入れ替えます。ドラッグアンド ドロップでも順番を入れ替えられます。
†	
下へ移動ボタン	
t	
削除ボタン	選択したファイルをリストから削除します。キーボードの Del キーを押しても削除できます。
×	
プリンターリスト	PC にインストールされているプリントシステムを表示しま す。
設定 ボタン	印刷設定ダイアログボックスを表示します。
ユーザープリンター設 定	印刷設定のファイル名が表示されます。
参照 ボタン	ファイルを開く ダイアログボックスを表示します。印刷設 定を保存したファイルを選択してください。
バージョン情報 ボタン	本アプリケーションのバージョンおよび著作権情報を表示 します。
印刷 ボタン	ファイル名 リストに表示されたファイルの印刷を開始しま す。
閉じる ボタン	本アプリケーションを終了します。

5. 印刷の設定

印刷に関する設定を表示します。

注意

部数

本アプリケーションは、プリントシステムの構成および設定を認識できません。プリ ントシステムに装着されていない給紙元を指定した場合などは、印刷結果が設定と異 なります。

印刷設定		x
音降数(<u>C</u>):	□ 部単位印刷(0)	
レイアウト(L):	用紙に合わせて拡大縮小	•
1シート のページ数(<u>N</u>) :	1	•
用紙サイズ(<u>P</u>):	プリンターの設定	•
両面印刷(<u>D</u>):	マ す	•
解像度(<u>R</u>):	600	•
🗖 KIR(<u>K</u>)		
🔲 エコプリント(目)	
□ 設定をファイノ	いに保存する(<u>S</u>)	
ОК	詳細設定(I)キャンセル(A)

印刷する部数を指定します。初期設定は1です。

部単位印刷 部単位印刷するかどうかを設定します。初期設定は、オフに なっています。

レイアウト 出力のレイアウトを指定します。

用紙に合わせて拡大縮小を選ぶと、**用紙サイズ**で指定した用 紙の印刷領域に合うように、画像を拡大または縮小して印刷 します。

等倍を選ぶと、用紙サイズに関係なく画像と同じサイズで印 刷します。

カタログ (左とじ)、カタログ (右とじ)、ブックレット (左 とじ)、あるいはブックレット (右とじ)を選択した場合、印 刷順は次のようになります。





出力結果

カタログ(右とじ)



印刷する PDF ファイルのページ構成

出力結果

ブックレット(左とじ)





印刷する PDF ファイルのページ構成

出力結果

注意

印刷をする前に、用紙のサイズを確認し、セットしておく必要があります。たとえば、A4 縦の単一ページで構成されているブックレットをA3の見開きで印刷したいときはA3 サイズの用紙をセットします。A4 横の用紙をセットした場合、片面がA5 サイズに縮小され、A4 見開きで印刷されます。

1 シートのページ数 1 枚の用紙に、複数のページを印刷します。初期設定は **1** です。

2または4を選択した場合、ページの配置は次のようになります。

•1 シートのページ数が2の場合

(1	
i	

・1 シートのページ数が4の場合

0	-2
3	*4

0	*2
3	→ (4)

注意

レイアウトに等倍を選択すると、**1シートのページ数**は1に 固定されます。また、カタログもしくはブックレットを選択 すると、2に固定されます。

用紙サイズ 印刷する用紙サイズを選択します。初期設定はプリンターの 設定です。

両面印刷	両面印刷する場合に設定します。初期設定は オフ です。
	注意 レイアウトにカタログもしくはブックレットを選択すると、 両面印刷は短辺とじに固定されます。
解像度	印刷時に適用する解像度を指定します。初期設定は 600 で す。
KIR	KIR (Kyocera Image Refinement) はスムージングによって、 印刷品質を高める機能です。初期設定は選択されていない状 態です。
エコプリント	トナーの消費量を減らして、印刷コストを低減する機能です。 初期設定は選択されていない状態です。
設定をファイルに保 存する	印刷設定をファイルに保存します。初期設定は選択されてい ない状態です。
	チェックした状態で OK ボタンを押すと、名前をつけて保存 ダイアログボックスが表示されます。名前を入力して保存ボ タンを押してください。
	設定を保存したファイルは、メイン画面の 参照 ボタンを押し て読み込むことができます。

詳細設定 詳細設定ダイアログボックスを表示します。

6. 詳細設定

▼ 全ページ印刷(P)	
開始:	1終了: 2
用紙種類(M):	ブリンターの設定 💌
給紙方法(1):	プリンターの設定 _
排紙先(0):	プリンターの設定 ▼
<u>∨</u> MB: ⓒ 番号	1
C 名前	
□ 中綴じ(E)	,
□ ステーブル(S)	奥1ヶ所 👱
□ バンチ(N)	メインバンチュニット 💌
PDF パスワード(<u>W</u>):	
印刷品質(Q):	
	速度優先
🗆 ジョブ履歴(<u>l</u>)	記語正(<u>A</u>)

印刷に関する、詳細な設定を表示します。

全ページ印刷 全ページを印刷する場合に選択します。 チェックをはずすと、右にある範囲指定ボックスが有効にな り、印刷開始ページと終了ページを指定できます。 注意 レイアウトにカタログを設定すると、全ページ印刷がチェッ クされ、変更できません。 用紙種類 印刷に使用する用紙種類を選択します。初期設定はプリン ターの設定です。 給紙方法 用紙を給紙するカセットを指定します。初期設定はプリン ターの設定です。 排紙先 排紙するトレイを指定します。初期設定はプリンターの設定 です。 VMB(バーチャル **排紙先にバーチャルメールボックス**を選択すると、有効にな メールボックス) ります。バーチャルメールボックスとは、ハードディスク内 に仮想的に作成されるメールボックスで、一時的にジョブを 保存し、必要なときにプリントシステムの操作パネルから印 刷できる機能です。詳しくは、プリンタードライバー操作手 順書を参照してください。 宛先メールボックスを番号で指定する場合は、**番号**ラジオボ タンをクリックして番号を入力してください。入力できる番 号は1から255です。名前で指定する場合は、名前ラジオボ タンをクリックして名前を入力してください。 中綴じ 印刷した用紙を中綴じする場合に選択します。

ステープル 印刷した用紙をステープルで綴じる場合に設定します。 チェックをつけると、右のボックスが有効になり、ステープ ル位置を選択できます。 パンチ 印刷した用紙にパンチ穴を空ける場合に設定します。 チェックをつけると、右のボックスが有効になり、パンチユ ニットを選択できます。 PDF パスワード 暗号化された PDF ファイルの印刷に必要なパスワードを入 力します。入力できるパスワードは、最大32文字です。 印刷品質を3段階で選択できます。 印刷品質 注意 印刷品質の設定は、PDFファイルがバージョン1.4以上で、 透明部分の分割・統合機能を使用している場合に有効です。 PDF ファイルのバージョンは、Adobe Acrobat/Reader の ファイルメニューから文書のプロパティを選び、概要をク リックすると表示されるウィンドウで確認できます。 透明部分の分割・統合機能は、Adobe Acrobat の詳細設定ダ イアログボックスで設定できます。 ジョブ履歴 どの PDF ファイルがいつ印刷されたか、履歴を本体に記録 することができます。チェックを入れると、ジョブ履歴機能

が有効になります。

ジョブ履歴の詳細については、プリントシステムの使用説明 書を参照してください。 認証

認証	X
┌ □ ユーザー管理(U) ――	
・ 特定のIDを使用(S)	ID():
C 印刷時にIDを入力(E)	バスワード(P):
┌ [] 部門管理(」)	
・ 特定のコートを使用(A):	
C 印刷時1コートを入力(M)	
	OK キャンセル(C)

ユーザー管理

ユーザー管理機能を使用するには、ユーザー管理をチェック します。ユーザー管理機能の詳細については、プリントシス テムの使用説明書を参照してください。複数の異なった ID で印刷するときは、印刷時に ID を入力を選択します。プリン トシステムで印刷するたびに、ユーザー ID とパスワードの 入力を要求されます。

部門管理

部門管理機能を使用するには、**部門管理**をチェックします。 部門機能の詳細については、プリントシステムの使用説明書 を参照してください。同じ部門コードでつねに印刷するとき は、**特定の部門コードを使用**を選択します。複数の異なった 部門コードで印刷するときは、印刷時にコードを入力を選択 します。プリントシステムで印刷するたびに、部門コードの 入力を要求されます。

初期設定に戻す 印刷設定および詳細設定のすべてを初期設定に戻します。



お問い合わせ先

本体・オプション製品に関しては

お客様相談室 200.0120-534-881 受付時間(月~金10:00~12:00,13:00~17:00 土・日・祝日・当社休業日を除く)

当社製ブリンタドライバソフトアブリケーションの操作に関しては サポートセンター 00.0120-229-330 受付時間(月~金9:00~17:30 ±・日・祝日・当社休業日を除く)

理想科学工業株式会社

〒108-8385 東京都港区芝5-34-7 田町センタービル 電話(03)5441-6666 ホームページ http://www.riso.co.jp/

NTDPUGORJA0.2015.11